

遊歩道

第152号

令和5年1月20日発行

遊歩道は市のホームページ（大山公民館のページ）でご覧いただけます。

編集・発行

大山地区コミュニティ運営委員会／広報編集委員会
大山公民館 TEL・FAX 0287-37-6130



大山地区コミュニティ
マスコットキャラクター

大山地区コミュニティの皆さん

新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしく願いたします。



年のはじめにあたり、皆さんとお顔を合わせながらご挨拶を申し上げるところですが、残念ながらそれも出来ず、皆さんのお元気でご活躍されているお姿を思い浮かべながら筆をとっております。

令和4年は、3年振りの国体が栃木県で開かれ、県全体が盛り上がりを見せ、しばしコロナ禍も忘れ、選手の活躍に心ときめきました。そんな中、大山コミュニティの行事もコロナ感染防止対策に配慮し、創意工夫をしながら無事終わらせることができました。

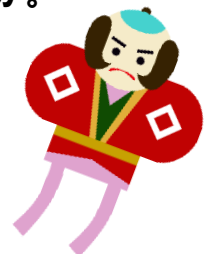
“やればできる”この言葉をあらためて実感しました。これもひとえに、地域の皆さんはじめ、役員、部会委員、専門員や関係者のご理解ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

テレビや新聞などの報道によればコロナ感染も第8波に入ったとの事が報じられており、まだまだコロナとの共生は続くものと思います。しかし、始めがあれば必ず終わりがあると云います。いつかはコロナも終息し、以前のようにコミュニティ活動が出来る日が来るでしょう。その時を信じ、期待し、そして皆さんの大山コミュニティを愛する心を大きな力とし、「文教と友愛の郷づくり」をめざし、絆を深め、進んで行こうでは有りませんか。



令和5年1月吉日

大山地区コミュニティ運営委員会会長 薬師寺 嘉範



事業の報告

コロナ禍の事業 対策を講じ安全に実施

我が地区の誇れる行事!!



皆の気持ちを通じ最高のお焚き上げに

令和5年1月13日(金)午後6時から「大山コミュニティどんどん焼き」が一年間の無病息災を願って、厳粛に開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策のために従来規模を大幅に縮小し参加者限定で実施しました。

点火前、乃木神社渡権禰宜による地域の安全と繁栄をご祈禱いただきました。心配された天候は、無風の中、無事お焚き上げでき、地域の皆様の思いとして天をめざして炎が舞い上がりました。



地域の安全と繁栄を祈禱しました



無風の中、天をめざして炎が燃え上がりました

私たちが守り伝えてまいります

どんどん焼きの準備は、12月3日(土)のカヤ刈りと竹切り、1月6日(金)にコミュニティ関係者でトリ小屋の支柱作りと神事用みずの木の枝切り、7日(土)トリ小屋作りがコミュニティと育成会の57名の関係者の皆さんで行われました。

当日は絶好の作業日和となり、前もってコミュニティ役員の皆さんによる下準備もあり、作業が順調に進み、本番を迎える態勢がすっかり整いました。ご協力いただきました皆さんの力は、まさに“大山地区の伝統を守る力”であると共に、成功への手形であることを示していました。



これがこだわりの職人芸です



私たちが大山地区の伝統を守ります

会津若松の歴史に触れる旅

〔悠々大学移動教室〕



赤べこの絵付け体験のようす

11月18日(金)に受講生25名でバスに乗っての移動教室「きっと何か新しい気付きがある旅」というキャッチフレーズで会津若松に行ってきました。

会津若松の歴史の象徴ともいえる赤瓦が特徴の鶴ヶ城と、最近ちょっと人気の出てきた赤べこの絵付け体験、猪苗代にある皇室ゆかりの元御別邸「天鏡閣」を見学しました。

皆さんの思い出に残る一日になりました。

世代間交流グラウンドゴルフ大会



世代を越えた交流です

恒例となりました晩秋の世代間交流によるグラウンドゴルフ大会が11月20日(日)69名の皆さんが参加し、大山コミュニティグラウンドで開催されました。体育レク部会と高齢者部会が合同で諸準備に汗を流し、安全にできる体制を確認しながら備えました。当日は世代の交流が図れるよう班分けを工夫しました。各グループは和気あいあいと、そして助け合いながらプレーに集中し、大会の所期の目的を達成していました。

令和4年度大山コミュニティ視察研修会 『穴塚の自然と歴史の会』に学ぶ 茨城県土浦を訪ねて

〔本会事業〕



会の理事長さんと共に記念写真

11月25日(金)にコミ役員、部会員、公民館職員17名で栃木県に隣接する茨城県土浦市にある「NPO 法人穴塚の自然と歴史の会」を訪ねました。茨城県土浦市・つくば市の穴塚には「穴塚大池」を囲むように100haほどの里山が広がり、サシバの棲みかとなるスギ林や、餌場となる田んぼ、畑、草地など環境が揃っています。「穴塚の自然と歴史の会」は発足以来、首都圏近郊で次々と姿を消した貴重な里山を保全し、子ども達に手渡すために活動を続けています。生物の多様性の点からもかけがえのない大切な場所、また、自然の一部として暮らしてきた先人たちの営みの場である「里山」を知ることは、本当の豊かさとは…を考えるのに大きな示唆を与えてくれています。今後の大山地区の地域づくりの参考になりました。

好評を博した「ミニ門松づくり教室」のようす



作業のようす

大山小家庭教育支援事業と共催で取り組んでいる「ミニ門松づくり教室」が、12月17日(土)に大山公民館の多目的ホールで開催されました。親子も含めた参加者44名が明るい新年を願いながら手作りによるお正月飾りに挑戦しました。講師と文化部会の皆さんの協力により、和やかな雰囲気の中、作業が順調に進みました。

門松は年神様をお迎えするための目印になるものです。きっと良い年を迎えられたことでしょう。

大山公民館も一年間のすす払い

年末の大掃除を12月22日(木)に実施しました。公民館を利用している25団体：40名の皆様のご協力により一年間の汚れが取れて、きれいになりました。新年を迎える準備ができ、これで皆さんに引続き気持ちよく利用していただけます。ありがとうございました。



床もきれいになりました



内窓もピッカピカ

公民館でWi-Fiが利用できます

利用可能なエリア

多目的ホール、会議室、活動室、和室、調理室

詳しくは、大山公民館にお問い合わせください。



Wi-Fi 使えます